

和地ひとみレポート No.471

令和5年度予算は賛成多数で可決。

令和5年度一般会計当初予算規模はここ10年で最大



■令和5年度予算は人口減少を見据えて編成

…令和5年第1回市議会定例会の最終日、3月20日に開かれた市議会本会議において、令和5年度のすべての予算（一般会計ならびに3特別会計、下水道事業会計）が賛成多数により可決となりました。ちなみに、今年度まであった「土地区画整理事業特別会計」については、立野一丁目土地区画整理事業が終了したことを受け、廃止となっています。

…この令和5年度の一般会計当初予算の規模は、過去10年間の中で最大規模の約340億円となりました。概要は裏面に記載していますが、一般会計の用途についての主だった変化は、教育費が全体の10%を超えたこと。また、土木費が公債費より割合が高くなったことなどが挙げられます。

…令和5年度の予算編成における重要事項については、以下のとおり“人口減少”に配慮した考え方が占められているほか、ますます厳しくなる財政状況においても現在だけでなく将来も見据えた考え方も示された中での予算となっています。

【令和5年度予算編成における重視する考え方より】

市が目指す「持続可能な行財政運営」とは、時代がどのように変化しても、将来の市民の選択肢を制限したり、奪うことなく、現在の市民の要望を最大限に満たしていくことである。

時代の変化において、最も影響を及ぼすものは人口減少である。このため、1点目として、人口減少を抑制する取組が重要である。同時に2点目として、人口減少事態は避けられないことを認識し、減少を見据えた行政運営を今から進めることも重要である。

この2点を進めるため、職員は漫然と業務を繰り返すのではなく、どうしたら市の魅力が高まるかといった人口減少抑制の取組や、人口減少を見据え、今の事務はどうあるべきかといった事務改善の取組を、日々の業務に見出す意識が重要である。

…この「重視する考え方」で示された人口減少を抑制する取組について、予算編成を行う上で具体的にはどのように取り入れたのかという点について市は、「人口減少を抑制する取組とは、具体的には住みたい街、住み続けたい街を実現することで、すなわち、市の魅力を高める取組だ」とのこと。そのうえで、令和5年度の予算編成においては「各課が“この予算でこうやって市の魅力を高めていく”といった表明を行い、この取組の重要性が意識されてきた」とのことでした。

…また、今任期＝4月末で引退を表明している尾崎市長が通年予算を編成した狙いと最後の予算編成における尾崎市長の思いについては「新型コロナウイルスの影響が続いているが、その中でも市民の日常生活は継続していること。将来に目を向けると少子高齢化や人口減少が進むことにより、行財政運営が厳しさを増しているという2点を踏まえると、現在の市民の皆様の生活を支える取

組と、未来を担う子供たちのための取組など、これまで続けてきた市政運営を止めることはできないという思いから、通年予算を編成し、次代に市政を引き継ぐ狙いがある」とのことでした。

■各重要施策の新規事業は

…令和5年度予算では以下の5つの重要施策が示されました。

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② 子ども・子育て支援施策の推進
- ③ 健康・高齢者施策の推進
- ④ 都市の価値を高める施策の推進
- ⑤ 持続可能な行財政運営等の推進

各施策における多くの主な事業が示されていますが、ここでは、気になった事業をいくつか紹介します。

◆地域活動ワーカーによる子育て家庭支援の充実

地域活動ワーカーの勤務時間を拡大し、親子交流事業の実施回数増、子育て相談・交流支援の充実を図り、子育て世帯が安心して子育てできる環境を整備。

◆地域子育て支援拠点の整備

大和南保育園移転後の跡地に子育て広場を拡充し、地域の子育て支援拠点とする。

◆学童保育第2クラブ学校内保育所の開設

◆中学校におけるオンライン英会話レッスンの導入

◆学力向上のためのAI教材ソフトの導入

◆ひきこもり実態調査

◆公共施設における図書館資料の受取サービス

◆東京街道運動広場管理棟新築費

◆狭山緑地フィールドアスレチック改修経費

都内最長のローラースライダー設置とトイレ改修の設計。

◆庁舎太陽光発電設備導入と照明のLED化

■貯金を取り崩しての予算

…このように様々な興味深い事業も令和5年度予算には計上されており、前述の通り、令和5年度の一般会計はここ10年で最大規模。一般会計予算については、毎年、財政調整基金（市の普通預金）を取り崩さないと組めない状況ですが、令和5年度予算では、昨年を上回る約1億6千万円を取り崩しています。

…また市は、今後の公共施設の老朽化に対する維持管理費については、減価償却費として修繕費を予算化していくことが必須とし、その額が毎年約16億円を超える多額の費用となり、現在の基金残高では不足がみこまれるとしています。このような財状況から、令和5年度に実施する様々な事業においては、最大限の効果を出す工夫をすることが、ますます必要となっています。

■令和5年度予算の財政規模(金額単位は千円)

会計名	令和5年度	令和4年度 (当初予算)	増減額	増減率	
一般会計	34,008,000	33,062,000	946,000	2.9%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	8,852,037	8,743,011	109,026	1.2%
	土地区画整理事業特別会計	—	124	▲124	皆減
	介護保険事業特別会計	8,136,552	7,820,429	316,123	4.0%
	後期高齢者医療特別会計	2,457,635	2,349,601	108,034	4.6%
総合計	53,454,224	51,975,165	1,479,059	2.8%	

会計名	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率	
下水道事業会計	収入予算額	2,468,049	2,308,828	159,221	6.9%
	支出予算額	2,962,286	2,751,278	211,008	7.7%

■一般会計歳入予算(金額単位は千円)

		予算額	構成比
①市税	市民税個人・法人、固定資産税、都市計画税、市たばこ税、軽自動車税など	12,741,432	37.5%
②国庫支出金	子育てや福祉関連など国の政策に関連した取組に対する国の負担分などの交付金など	6,897,144	20.3%
③都支出金	子育てや福祉関連など都の政策に関連した取組に対する都の負担分などの交付金など	5,676,702	16.7%
④地方交付税	自治体間の財源の不均衡を調整するために国から交付されるもの	2,500,000	7.4%
⑤地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、人口と従業者数で按分し、都から交付されるもの	1,892,341	5.6%
④繰入金	積立基金(≒市の普通貯金)の取り崩し	1,557,280	4.6%
⑤市債	地方財政の一般財源を補てんする市債や市の大規模事業に充てる市債(借入金)	683,500	2.0%
⑥その他	使用料や手数料、繰越金、分担金や負担金、財産収入、諸収入、寄付金	2,059,601	5.9%

■一般会計歳出予算(金額単位は千円)

		令和5年度	令和4年度 (当初予算)	昨対比較	昨対増減率
議会費	市議会運営のための費用	308,241	295,125	13,116	4.4%
総務費	防犯対策や市役所の運営の費用	3,895,997	3,819,164	76,833	2.0%
民生費	高齢者や障害者、児童福祉などのための費用	18,781,238	18,446,241	334,997	1.8%
衛生費	保健や予防、ごみ処理などのために使われる費用	2,704,513	2,850,966	▲146,453	▲5.1%
労働費	中小企業労働者への融資に要する費用	3,020	3,020	0	0.0%
農林業費	農業の振興などのための費用	49,619	41,176	8,443	20.5%
商工費	商工業の振興などのための費用	102,827	98,263	4,564	4.6%
土木費	道路や公園の整備などのための費用	1,767,541	1,611,180	156,361	9.7%
消防費	災害対策などのための費用	1,136,214	1,180,811	▲44,597	▲3.8%
教育費	学校や図書館、公民館の運営などのための費用	3,500,448	2,889,445	611,003	21.1%
公債費	借入金の返済のための費用	1,725,278	1,793,571	▲68,293	▲3.8%
諸支出金	基金の積立など、その他の費用	3,064	3,038	26	0.9%
予備費		30,000	30,000	0	0.0%
歳出合計		34,008,000	33,062,000	946,000	2.9%

■各家庭が収める税金の使途(金額単位は円)

市民税(個人)の歳入予算額(53億2,591万6千円)をR5年1月1日現在の世帯数40,282世帯で割ると、約132,216円(昨対+6,166円)になります。それを、各家庭が1年間に収める税金の額とした場合の使徒別の金額は右記の通りです。(上から多い順)

使 途	主な内容	金 額	割合
民 生 費	高齢者や障害者、児童福祉などに使用	¥72,983	55.2%
総 務 費	防犯対策や市役所の運営などに使用	¥15,205	11.5%
教 育 費	学校や図書館、公民館の運営などに使用	¥13,618	10.3%
衛 生 費	保健や予防、ごみ処理などに使用	¥10,577	8.0%
土 木 費	道路や公園の整備などに使用	¥6,875	5.2%
公 債 費	借入金の返済のために使用	¥6,743	5.1%
消 防 費	災害対策などに使用	¥4,363	3.3%
議 会 費	市議会運営のために使用	¥1,190	0.9%
農 林 業 費・商 工 費	農業や商工業の振興などに使用	¥529	0.4%
労働費・諸支出金等	—	¥132	0.1%
合 計	—	¥132,216	100%

東大和市もと市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
 ✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
 〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102